

また宮浦で不当弾圧



昨年9月23日、宮浦鉱長への抗議

「保安はいわんちゃヨカ」

うそぶく係員にも焦り

石炭政策のうけ入れのために二万トン出炭にあせりをみせる三井鉱山は、人なみはずれた労働強化に新労組員・組長の不満が高まり、三池労組の抵抗闘争へ共感が増すことを極度に恐るる、狂暴な弾圧を行なっている。

保安の責任は持たん

去る五月九日、宮浦支部五〇御で保安問題について要求した組合員に、係員は「指示に従わない」と一方的ななぐせをつけ、一週間の出勤停止というまったく不当な処分をする、という事件が起きた。

当日、五〇御右六片に配役された江上正弘さん(五〇仕機、副分会長)は現場に到着してみると、配役された個所より手前の天井にキレンが生じており、棒が三本も折れていて非常に危険な状態になっていた。

「配役個所の作業をするには坑木運搬にも休憩に行くにもここを通らねばならないので危い。だ



示に従わない」の一点だけで、翌日よりのただちに出勤を停止。五月二日会社側委員のみの賞罰委員会(職員一週間(二百〇二八日)のいわれなき不当な処分を加えてきた。

三池労組宮浦支部は、五月二六日時限スト、方別ストで抗議をした。

また四名も

一時間休憩認めず
五月二七日、会社側はまたも五〇御仕機分会の四名の活動家に、二日間の出勤停止という不当処分を加えてきた。

不当処分を受けたのは井上睦美さん(分会長)、田原義邦さん(副分会長)、山田茂さん(代議員)、増山さん(組長)の四名。

労働基準法に定められた一斉一時間休憩を少しでもくずすという賃金カットをつけてきたが、三池労組の頑強な抵抗と、よきまの第二

両手ひろげて通せんぼ まるでドレイのよう

休憩所での一時間休憩を確保している五〇御仕機分会への弾圧は、現場でもくくはげしい。分会内の活動家には係員が作業はじめる「昇坑まで一人一人つきまきり」を強行している。

「あんなに監視するのはおれたちの義務だ、保安のことはいわんちゃヨカ」と公然とうそぶく係員もいる。

「カアちゃんどんが つよさつよさ」

差別とカアちゃん

第一〇回目の五人組紹介は、宮浦支部甲機械の皆さん方を訪問した。会社の巧妙な攻撃に反対してたたかう皆さんの根拠がうかがえる。

【出席者】

- 佐藤 博司さん(組長)
- 濱谷 一さん
- 柳 留吉さん
- 宮崎 幸雄さん
- 藤好 貞義さん
- 江崎 正行さん

高い平均年齢

この五人組は五十三の宮崎さんを筆頭に平均年齢が高く、高校や大学に進学中の子供を持っている人が多数である。三井鉱山の三池

カコツケたまったく陰げんな差別攻撃が加えられている。
このような攻撃をハネ返す力は奥さんや子供たちの後押しにほかならなかつた。このような悩みとたたかいはお互いに話し合っ

「それが差別だ」「それが差別だ」といって家に帰った。カアちゃんにそのことを話して「グラグラしたけん、二、三日休むもんね」と

ているが、これにこの分会の根柢を、極端におそれる会社の弱さをあらわしたものにほかならな

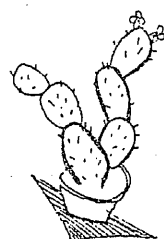
卒直な自己変革の記録

話題あつめる『王杰の日記』

私の書棚



中国のベストセラー「王けつ」の日記は殉死するまでの解放軍生活をつづったもので、短評を得ており、取られている。「仕事をせよこのみ



青年出版社・二九〇円

強い後押しここにあり

「今年春の春闘で新労組員とてに署名とカンパをとり行っ

「私は係員の「新労へ」といって説得を断ったため、二五日間もハネ出され、合計四、七五〇円減収になった。これは一日に一九〇円の割りになる。その月の終りに、また係員がきて「今月はだいたい減収になった」と、また説得にかかった。だから月に四、七五〇円、一日一九〇円減収になったといったら「それじゃんと計算して割切るとんなるなら、じゃなかですネ」といって帰ってしまつた。こういう抵抗がで

「私は係員の「新労へ」といって説得を断ったため、二五日間もハネ出され、合計四、七五〇円減収になった。これは一日に一九〇円の割りになる。その月の終りに、また係員がきて「今月はだいたい減収になった」と、また説得にかかった。だから月に四、七五〇円、一日一九〇円減収になったといったら「それじゃんと計算して割切るとんなるなら、じゃなかですネ」といって帰ってしまつた。こういう抵抗がで

いるが、係員が説得にきて「うちはダメです」と、自分で追い